

元気で活発な子どもに育てる発育発達

～未来を担う子どもたちへ～

2014年6月20日実施 Y 保育園アンケート集計

<参加者>

保護者 16名 職員 17名 (合計 33名) アンケート回収 29名

<子どもの年齢>

0歳児1名・1歳児1名・2歳児2名・3歳児3名・4歳児4名・5歳児6名・その他15名

★この懇談会に参加しようと思ったきっかけを教えてください(カッコ内子どもの年齢)	
1	子どもに元気に育ててほしいと思った為。(0, 2, 4)
2	保育園で聞け、時間帯があったので。(1, 5)
3	活発になってきた子どもをのびのび元気に育てるためには、どうしたらいいかと思っていたので、ぜひ参加してみたいと思いました。(1)
4	子どもの成長過程に興味があったので。(1)
5	興味のある内容であった。現代、発達障害がある子どもが多いという話を聞くこともあり、講義を聴きたいと思った。(3)
6	身体を動かすことは大切だと思っていたから。(3, 5)
7	子どもの成長(発達)の面など知りたかったのと、パンフレットを見て、先生の話聞いてみたいな、と思いました。(3, 小学生)
8	内容に大変興味があったから(4)
9	こういった勉強会に参加できるチャンスが少ないので、参加できる時は出来るだけ参加するようにしています。毎年良いお話しが聞けるのでありがたいです。(4)
10	身体を動かす事に興味があったので。(いつも時に何もしてないので…) (4)
11	保育園で主催しているから。便利だから。(5)
12	親としても、保育者としても学びたいと思ったから。(5)
13	幼児の体力について興味があったため。(5)
14	Y保育園の職員として。(職員)
15	子どもたちと向き合う上で、とくに手を前に出せない状態の活動に保護者の方々と同じ目線で取り組めたらと思い参加させていただきました。(職員)
16	手が出ないので怪我をする。すぐ転ぶ子が多く、運動を取り入れたいと思ったから。(職員)
17	懇談会に参加し、日々の保育に繋げていきたいと思ったため。(職員)
18	今、子どもたちに保育の中で何が出来るのか知りたかったから。(幼児担任)
19	実践できる学びをしたかったため。(幼児担任)
★今回の懇談会の内容について、当てはまるものを○で囲んでください。	
・非常によかった 24 ・良かった 5 ・普通 0 ・あまり良くなかった 0 ・良くなかった 0	

★今回の懇談会で気付いた事や感じたこと、今後に活かせることは何ですか？

20	Cの字抱っこ (0, 2, 4)
21	土台、赤ちゃんの時の動作がとても大切だとわかりました。(1, 5)
22	身体を動かすことがどれだけ大切かに気が付きました。沢山体を使って遊ばせたいと思います。
23	生活の中での運動を意識的に出来るようになると思います。(1)
24	子どもと関わっていくうえで体の動かし方や運動の仕方をこれから生かしていけると思いました。(2)
25	子どもがもう大きくなっているのに、赤ちゃんの話が多かったのに、もう少し前に聞けたら良かったと思いました。(3, 5)
26	うちも4人目はハイハイをしなかったのに、それを思い出しました。他の兄弟が追いかけっこをしたりで2か月ほどやって出来ました。今では、うんていが出来るくらい力が付いたのだと思い出しました。(3)
27	発育段階のひとつひとつの動作に意味があることが良くわかりました。自分の子どものことを振り返っても思い当たる事が多々あります。今から出来ること、やってあげられることをしっかり考え、実践していきたいと思えます。(4)
28	基礎の大切さを改めて感じました。走るのが苦手なので、家でも一緒に遊びながらトレーニングできたらと思えます。環境設定に配慮することを忘れないようにします。(4)
29	普段の生活の中で体を動かすことを意識したいと思いました。(4)
30	もっと自由に遊ばせるようにします。TVやゲームを辞めさせます。(5)
31	4年生の子どもが、片足で立てなかったり、ボール投げが飛ばないと、出来ないことがたくさんあるので、根っこの運動(特にハイハイ)をさせようと思いました。(5)
32	身体づくりの大切さを再確認しました。家でも職場でも子どもたちの体づくりを考えようと思えます。(5)
33	子どもだけではなく、自分の生活にも役立つ内容でした。子どもと一緒に体力作りを行っていく参考になりました。(5)
34	保育の中でハイハイ競争等すぐにでも取り入れてみたいと思いました。マットで遊ぶときなどにも一つ一つしっかりとねらいを頭に入れて提供していきたいと思いました。(職員)
35	現在0歳児クラスの担当をしている中で、事例の一つ一つにうなづく場面がありました。ハイハイの大切さ、この事をとばしている子どももいます。少しでも戻って経験を積ませてあげようと思えます(職員)
36	保育の中で、個々の段階を見ながら、ハイハイやグーパー体操など遊びの中で取り組んでいきたいです。抱っこの仕方を教わり、出産後活かしていきたいです。夫にも教えたいと思えます。(職員)
37	子どもの体・心・知性を育てる上で、先生のお話しは職員はもちろん、保護者の方々にもとても参考になったと思えます。(職員)
38	体→心→知へと繋がっていくこと、園で毎日ひとつでもいいから、子どもたちの運動に活用したい。動くことは自分の欲求を満たすためになっているので、何でも提供しすぎないようにすることの大切さ。

39	0歳児クラスの担任をさせていただいていますが、発達段階について、跳び級することなく、一つ一つ行っていくことが大切であると改めて実感しました。しっかりと、今後そのための援助をしていきたいと思いました。(職員)
40	園の職員で0歳児クラスの担任をしています。身体の動き、這うことを遊びの中で沢山取り入れていきたいと思います。(職員0歳児担任)
41	子どもたちにたくさんの経験を(失敗も成功も)させてあげたいと思いました。(職員)
42	うつぶせの運動を早速取り入れてみたい。人は生まれた時から、運動が始まって無駄な事はないのだと思いました。(職員)
43	生まれた時から、歩行に至るまでの運動や発達の順序が非常に重要であることが分かった。(職員)
44	保育に活かせることとして、ハイハイを通過した子にも、もう一度戻ってハイハイをしてもらう事も大事なかなと思いました。(職員)
45	いつもなぜ姿勢のことを伝えているのに改善しないのか不思議だったことが解決しました。伝える前に運動遊び入れていきます。ハイハイレースします!(幼児クラス担任)
46	保護者と共有し連携が取れると更に今後に活かせると思いました。(職員)
47	体づくりを遊びを通して、取り入れていきたい(職員)
★今回の懇談会のご感想やご意見など自由にお書きください。	
48	0歳での体の動かしが重要な事がわかりました。いい話を聞いて良かったです。(0,2,4)
49	とても分かりやすく、もっとじっくりお話を聞きたかったです。時間が短くて残念でした。お話しがすべてが勉強になりました。今後聞いた話を出来るだけたくさん活かしていきたいと思います。もっとお話しが聞きたかったです。子どもたちに体の土台をつくる動作を、これからさせていきたいと思います。もっと早く子どもが小さい時(赤ちゃんの時)に聞きたかったです。(1,5)
50	とても楽しかったです。今後もまた来たいです。(1)
51	ただ走るなどは、よくやっていますが、姿勢が悪い子もいるのでそういう事一緒に遊びの中でやっ て行こうと思いました。(2)
52	ゲームを取り入れるか、主人と意見がぶつかることもあったが、ゲームを取り入れすぎない意見に自信が持てました。定期的にこうした内容の講義をして頂きたい。(3)
53	子どもと身体を使ってもっと遊んであげたいです。有難うございました。保育園の環境にも感謝です。(3,5)
54	何人産んでもわからない事ばかりです。勉強になりました。また体、心の成長等聞きたいです。(3)
55	大変興味深く聞かせていただきました。もっと早くしっていたかったです。また、機会があればぜひもっとたくさんのお話を伺いたいです。今日はありがとうございました。(4)
56	わたしも体力・精神力が重要なスポーツをしているので、体幹トレーニング参考にしたいです。お話し大変面白かったです。有難うございました。(4)
57	年齢によって動かすポイントがいろいろあるか知りたいです(4)
58	一般論や低年齢の幼児向けかと思います。これからの子育ての自信がでます(5)
59	さくらんぼ保育のリズムが0~1歳の発達にそったものをしているので、理に合っていることも確認できました(0~2歳まで育ててもらったので…)保育園の日々の遊び、生活のありがたさを感じました。活動量の必要性も、園で過ごすことで補えていてうれしいです。(5)

60	私も子どもに関わる仕事をしていて、体のバランスの悪い子をたくさん見ているので、根っこの養育環境の大切さを知りました。時間がもっとあると良かったです。とても勉強になりました。(5)
61	つま先で歩いたり、走ったりする子には、こんな動きをするとよい等、もっと詳しく聞いてみたいと思いました。(職員)
62	また機会があれば、細かく発達の話を知りたいと思いました。今日はお話を伺わせて頂きありがとうございました。(職員)
63	保育、自分の子育てに活かしていきたいと思います。有難うございました。(職員)
64	今回だけでなく、保護者の方々の意識が高まって頂くためにも、今後ともよろしくお願い致します(職員)
65	S 保育園から参加しました。しもほうや保育園でも保護者と職員がいつよにお話をして頂きたいと思いました。(S 保育園職員)
66	遅番で途中参加でしたが、日々の保育につなげられ、また活かせるものでした。保育士として知らないといけないものでした。勉強し続けることが必要だと思いました。(職員)
67	立って歩くまでの動作の重要性と、そこを作り上げていくところで保育している責任を感じました。子どもたちの今だけでなく、一生における体づくりのために私たちも努めていきたいです。(0歳担任)
68	こどもの発達を学ぶことが出来た(職員)
69	将来の子どもたちの為に、今、私たちが出来ることを行っていきたい。将来を見据えて保育したい(職員)
70	先生のはきはきした声が心に響きました(職員)
71	ぜひもっと学びを深めたいと思いました(職員)
72	今、保育の見直し、子どもの体と心のつながりを考えている中で、将来の子どもの姿の力になれるように働きかけを今後もしていきたいと強く思いました(職員)